



# 音楽運動



日本音楽協議会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室 発行人 松本敏之  
TEL 03-3221-1821 FAX 03-6369-3057 URL <http://nichionkyou.org> Email [nichion@yomogi.or.jp](mailto:nichion@yomogi.or.jp)

## 53音楽祭プログラム

【9月3日(土)】

オープニング合唱

あいさつ

パールライス

Periodista

KakoとMika

メーデー合唱団

ローカル線

ブービーバンド

Rico & Tatsu

林音協

合唱団ミール

シングルトリオ

スポットライト 江崎文雄

日音協青森県支部

日音協九州支部

日音協沖縄県支部

日音協福島県支部

日音協秋田県支部

日音協新潟県支部

日音協茨城県支部

【9月4日(日)】

いなのとひら・のとこば

メイウィンズ

Tony

自治労音協

私鉄総連

FMカンパニー

日音協長野県支部

日音協東京都支部

エンディング

2022年9月3日(土)大音楽会Ⅰ: 13時開会 ~ 18時開会  
9月4日(日)大音楽会Ⅱ: 10時開会 ~ 12時半開会  
ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール(水戸市) 駐車場有り  
ゲスト: いなのとひら・のとこば(9月4日10時出演予定)

主催 第53回はたらくものの音楽祭中央実行委員会  
第53回はたらくものの音楽祭茨城県実行委員会



連合茨城会長  
内山 裕

第53回はたらくものの音楽祭が、全国各地より、働く仲間の皆様を「茨城県」にお迎えし、

## 茨城音楽祭へようこそ

13年振りに開催されますことに茨城県実行委員会を代表し、心から歓迎申し上げます。

また、日音協の皆様におかれましては、それぞれの地域や職場において、連合が掲げる「働くことを軸とする安心社会」をめざして、様々な活動を展開いただいております。心から敬意と感謝を申し上げます。日音協は、全国各地で労働者・労働組合の音楽サークルをつなぐ活動を展開していただいております。茨城においては、連合茨城が主催する県中央メーデーや春季生活闘争総決起集会等において、オープニングの演奏をご依頼し、各種集会の雰囲気づくりにご協力をいただいております。これからも、連合茨城と連携を図りながら、様々な取り組みへのご支援ご協力を賜りま

すようお願いいたします。私たちの生活は「コロナ禍」によって大きく様変わりをしてしまいました。それぞれの業種・業態の中でも、働き方を始め大きな変革の中で日々ご努力をされておりますが、労働者を取り巻く環境は、残念ながら厳しい状況が続いていると言わざるを得ません。連合に結集する働く仲間は勿論ですが、全ての働く仲間の雇用の安定・確保と生活向上のために、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、皆様と共に取り組んでいきたいと思っております。結び、日本音楽協議会の更なる飛躍・発展をご祈念申し上げますと共に、連合並びに各地方連合会の取り組みに対するご支援ご協力をお願い申し上げます。

# 第53回はたらくものの音楽祭 9月3日(土)

## 1、オープニング・関東合同

世界とともに 詩=栗原貞子 曲=瓦井孔二  
決意 日本国憲法前文および第9条から  
曲=市野宗彦

ロシアによるウクライナ侵攻は衝撃でした。ロシアの暴挙が許され ないことはもちろんですが、詩人栗原貞子さんは「いつの日のいかなるい くさにも加担するまい」とうたっています。私たちは、不戦の憲 法第9条を持つ国だからこそで きる役割を果たして、世界平和に貢献する時ではない でしょうか。

## 2、あいさつ

第53回はたらくものの音楽祭中央実行委員会  
第53回はたらくものの音楽祭茨城県実行委員会

## 3、パールライス

風が伝えるふるさと 詩・曲=山崎和敏  
いつの日にか 詩・曲=山崎和敏

## 4、Periodista

まるつけ 詩・曲=温詞  
光の記憶 詩=福本桜 曲=おだかずや

## 5、Kako と Mika

強く 詩・曲=石川加鶴子

## <中央実行委員会企画>

## 6、メーデー合唱団

たとえばおれたち 詩・曲=小玉貞三  
ガジュマルの木 詩=武幸二郎 曲=田村雄一  
発表曲の『たとえばおれたち』は、2020年の 連合のメーデー中央大会と、千葉で開催する予定 だった第53回はたらくものの音楽祭で発表する 予定で、2019年12月から練習を始めました。 が、その後のコロナ感染拡大による相次ぐ中止 で、とうとう今回まで、ステージでの発表の機会 はありませんでした。発表の日を信じて重ねてき た練習の成果をお聴きください。『ガジュマルの 木』は、マルハートバンドという若い男性2人 ユニットのオリジナル作品です。昨年開催される はずだった沖縄音楽祭に向けて選曲したのです が、リズムもテンポも難しく、練習当初は皆かな りたじたじでした。でも、若者の沖縄を思う熱い 心に共感しながら歌い込んできました。3年ぶり の音楽祭で、その熱い心をお届けできれば幸いです。

## 7、ローカル線

テッパンカケタカ 詩・曲=塚本茂子

## 8、ブービーバンド

ちむどんどんする 詩・曲=BBB  
線引きやっこ2022 詩・曲=桑野功

## 9、Rico & Tatsu

なまえ 詩・曲=森理子  
ぼくとオキナワ 詩・曲=森理子

## 10、林音協

ウイングロード 詩・曲=宮澤英明  
本音酒2022 詩・曲=宮澤英明

## 11、合唱団ミール

人間らしく生きるのさ 詩・曲=瓦井孔二  
いつかきっと 詩・曲=瓦井孔二

## 12、シングルトリオ

コント自衛隊2022 作=シングルトリオ  
<スポットライト>

## 13、江崎文雄と日音協茨城

構成/北海道から茨城  
塩狩峠 詩・曲=国労北海道音協  
今言い続けよう 詩・曲=江崎文雄  
虹の架け橋 詩・曲=江崎文雄

茨城県支部の定期練習の中で、「スポットライ ト・江崎文雄はどうか?」の提案が有り出演を決 意しました。1975年から創作を始め47年程の 間に出来上がった作品の中で、国鉄赤字ローカル 線存続の闘いを描いた構成詩・北の輪響は、国労 北海道音協の仲間と共同創作し、東京で開催され た第3回国労文化祭典等で発表しました。1987 年に国鉄分割民営化され、広域採用で茨城に移っ て思った事は、現地茨城の仲間も遠距離通勤や本 務外し出向に出された者等差別を受けながら闘 っている事でした。そこで生まれた曲が「今言い 続けよう」です。2001年のアメリカ同時多発テ ロに抗して創った「虹の架け橋」を含め構成「北 海道から茨城」として代表作を演奏します。

## 14、日音協青森県支部

私は許さない 原詩=上田文雄 詩・曲=甲屋文史

## 15、日音協九州支部

炭掘る仲間 詩=三池炭鉱創作グループ  
曲=小林秀雄

オール電化は要らない 詩・曲=三小田勲

## 16、日音協沖縄県支部

沖縄を返せ 詩=全司法福岡支部 曲=荒木栄  
ノーモア WAR 詩・曲=桑野功

## 17、日音協福島県支部

次に来る季節 Ver2 詩=小島力・南條善徳  
曲=小島力

ざけんじゃネー汚染水放出 詩・曲=南條善徳

## 18、日音協秋田県支部

侵略者たちにひまわりの種を渡すな  
詩=津谷さつき 補=後藤雅裕  
曲=日本音楽協議会秋田県支部  
(日音協ソング2021 幹事会推薦曲)

南京の老女の祈り 詩=豊巻直子  
曲=後藤雅裕

## 19、日音協新潟県支部

ふるふるふる 詩・曲=岩崎守  
(日音協ソング2020 幹事会推薦曲)  
ありがとうの花束 詩・曲=山本英二

## 20、日音協茨城県支部

(日音協ソング2021 幹事会推薦曲)  
10年前のこと 詩・曲=松本敏之  
やさしい心を武器にして 詩=ピセカツ 曲=普久原恒勇  
港湾労働者の歌 詩=吉田義兒 曲=西山瀧介

# 第53回はたらくものの音楽祭 9月4日(日)

<ゲスト>

## 21、いなのとひら・のとこば

テーマ～お願い、神様

Our Song !! ～反戦歌(短縮版)

嘘つき 内閣総理大臣

みんなの唄(短縮版)～テーマ

「Our Song !!」は作曲者不詳、詩は稲野真人と川口真由美 それ以外の曲は、詩・曲とも稲野真人

2013年6月より、「稲野」と「平野」と「木場」で活動開始。2014年8月、中川五郎氏との初共演を機にバンド名を「いなのとひら・のとこば」に改める。2017年、NHK-FMの「第2回フォークおやしバトル」グループ部門で優勝し、NHKテレビ「なぎら健吉リサイタル」に出演。毎月第3日曜日に、新宿区曙橋のライブハウス「コタン」にてライブを開催し、多くのアーティストとの共演を重ねてきている。また、東京を中心に、関東、東北、中部、関西各地でライブ活動を展開中。

## 22、メイウィンス

地球の仲間 詩＝やなせたかし 曲＝木下牧子  
告別 原詩＝エドウィン・カストロ

詩・曲＝林光

## 23、Tony

栄光の架橋

詩・曲＝北川悠仁

青春時代

詩＝阿久悠 曲＝森田公一

## 24、自治労音楽協議会

ねえ せんせい!

詩・曲＝おおはらやすこ

編曲＝せらばんど

SENSOU

詩＝吉川勝 曲＝松本敏之

## 25、日本私鉄労働組合総連合会

私鉄の仲間たち

詩＝古川和夫 曲＝平岡照章

輝く未来へ 詩＝私鉄関東地連青年女性協議会・松浦靖英 曲＝松浦靖英

## 26、FMカンパニー

ひまわりの種を 詩＝守谷明宏 曲＝Katsumi

武器を捨てて 詩・曲＝桑野功

(日音協ソング2021 幹事会推薦曲)

トリプルエース 詩・曲＝磯野宏之

## 27、日音協長野県支部

クロマニヨンが笑ってる 詩・曲＝唯一無二ゆ

## 28、日音協東京都支部

構成『はじめのことば』

## 29、エンディング

インターナショナル

詩＝ボティエ 訳＝佐々木孝丸/佐野碩

曲＝ドジェテル

安倍元首相国葬反対! 改憲発議と大軍拡やめろ!

# さようなら戦争 さようなら原発

「戦争法」強行から7年 福島原発事故を忘れない

## 9・19大集会

9月19日(月・休)午後1時30分～集会開始  
1時～プレコンサート

代々木公園野外ステージ B地区 ケヤキ並木  
デモ出発 午後3時 2コース(渋谷コース 原宿コース)

戦争させない・9条増すな! 総がかり行動実行委員会  
戦争させない1000人委員会 ☎03-3526-2920  
憲法9条を壊すな! 実行委員会 ☎03-3221-4668  
憲法を守り、いかに共同センター ☎03-5842-5611  
さようなら原発・1000万人市民アクション実行委員会  
☎03-5289-8224

## ～プログラム～

12:00～ ブース展示

13:00～ プレコンサート

李政美さん・竹田裕美子さん

13:30～ 集会開始

司会: 菱山南帆子さん(総がかり行動実行委員会)

・主催者挨拶 小田川義和さん(総がかり行動実行委員会・憲法共同センター)

・立憲野党各党の連帯挨拶

・市民の発言(順不同)

青年から(総がかり行動実行委員会)/女性から(総がかり行動実行委員会)/落合恵子さん(作家)/福島原発反対運動から/東海第2原発反対運動から/沖縄・辺野古基地反対運動から/改憲問題対策法律家6団体から/澤地久枝さん(作家・予定)

・閉会の辞 鎌田慧さん(ルポライター・さようなら原発呼びかけ人)

・デモだしライブ なりそうさん

15:00～ デモ出発

\*注意事項 体調のすぐれない方は、参加をご遠慮ください。マスク着用の上、フィジカルディスタンスにご配慮ください。デモ行進では、十分間隔をとってください。

※日音協としてテントをお借りしてミニライブと送り出し演奏を予定しています。参加希望者は日音協事務局まで連絡をお願いします。

## 社会の安定・安心が不可欠

日本労働組合総連合会  
会長 芳野友子

「第53回はたらくものの音楽祭」が、全国の職場・地域からの多くの方々のご参加により、3年ぶりに無事開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。日本音楽協議会のみなさんには、本年4月、3年ぶりに働く仲間が集い開催した第93回メーデー中央大会において、「連合歌」をはじめ歌とファンファーレによってオープニングを飾っていただきました。コロナ禍のため、事前に収録いただいた音源を流す形とはなりましたが、みなさまの歌声が会場に響き渡り、胸が熱くなったことを鮮明に覚えています。この場を借りて改めて御礼申し上げます。本音楽祭のテーマである「東雲に歌え 再興を 今こそ労働運動の前進を」は、コロナ禍において多くの働く仲間が厳しい状況に置かれる中、新たな運動スタイルの確立をめざす私たち連合と通底するものがあります。職場をまもり、地域をつなぎ、すべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」となること、そして多様性を認め合う社会を創り出すことが、私たち連合に課せられた使命だと考えています。国際情勢が不透明感を増す一方、みなさんが音楽活動を進めていくためには社会の安定・安心が不可欠です。音楽活動が職場や地域の絆を育み、働く仲間や地域で暮らす人々により希望の社会が創られていく。この好循環の1つの起点が本音楽祭だと確信しています。結びに、ご出演されるみなさんが日頃の成果を遺憾なく発揮されますことと、本音楽祭のご盛会、そして日本音楽協議会のますますのご発展を心より祈念し、連合を代表しての連帯のメッセージとさせていただきます。ともに頑張りましょう。

## 「働く者」の立場に立った政治を

国民民主党  
代表 玉木雄一郎

「第53回はたらくものの音楽祭」が3年振りに盛大に開催されますことをお祝い申し上げます。また、本日お集まりの皆様におかれましては、平素より国民民主党の活動にご理解を賜り御礼を申し上げますとともに、先の第26回参議院選挙では、多大なご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。国民民主党は、国民に必要な政策提案を先導し、停滞する日本を動かすため、「対決より解決」の政治姿勢を貫き、「現実的」「偏らない」「正直な政治」を追求し、現在と未来の課題を着実に解決する改革中道政党としての職責を果たしてまいります。とくに、「働く者」の立場に立った政党として、働く者全ての命と健康と暮らしが守られる環境の整備に取り組んでまいります。来年の春には、統一地方選挙を控えています。一つでも多くの地域に、一人でも多くの「改革中道」の仲間を増やしていくためにも、国民民主党に対する引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。結びに、音楽祭のご成功と日本音楽協議会の益々のご発展を祈念して、国民民主党を代表してのメッセージといたします。

## 平和と人権、民主主義を訴えよう

立憲民主党  
代表 泉健太

「第53回はたらくものの音楽祭」の開催をお祝い申し上げます。新型コロナの影響で、3年ぶりの開催となるだけに、仲間と集い、音楽を楽しむ喜びは一層深いことでしょう。音楽祭再開のために尽力された日本音楽協議会、音楽祭実行委員会、連合茨城をはじめ、関係者の皆様に心より敬意を表します。世界中で格差や分断が進み、さらには長引くコロナ禍、そして本年2月に始まったロシア軍による残虐なウクライナ軍事侵攻により、多くの人々が悲しみと絶望に打ちひしがれてきました。いまこのとき、世界の共通言語である音楽は、世界中の人々に希望と勇気を与える力を持っています。立憲民主党の綱領は、「日本の文化芸術を大切にするとともに、世界の多様な文化と交流しつつ、幅広い文化芸術活動の振興をはかります」という言葉で結ばれています。私たちは、今日ここに集われた働く仲間の皆様と音楽祭の開催をともに喜び、連帯して平和と人権、民主主義を訴えてまいります。そして、この間の国政選挙で皆様からいただいた議席を大切にしながら、国会の場において文化芸術振興策を充実させ、皆様の活動がより豊かに展開できる基盤を作ります。また、ガソリン・小麦高騰対策、時限的な消費税減税、低所得の年金生活者への上乗せ給付等の国民生活に直結する課題に取り組むと同時に、給料の引き上げ、雇用の安定、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた長時間労働の是正、育児・介護休業の取得促進等に全力で取り組み、皆様とともに「もっと良い未来」に向けて歩いていく所存です。今回の音楽祭では、皆様の個性豊かな声、音色が合わさり、素晴らしいハーモニーが奏でられることを祈念し、私のメッセージとさせていただきます。

## 改憲阻止へともにたたかおう

社会民主党  
党首 福島みずほ

「第53回はたらくものの音楽祭」に全国の職場や地域からご参加の皆様にご心から連帯と激励のごあいさつを申し上げます。国会前集会で、5・3集会で、日音協のみなさんによる歌唱や演奏で励まされ、元気をいただけてきました。さて、7月10日に投開票となった参議院議員選挙では社民党へのご支援をいただき、ありがとうございました。おかげさまで比例代表選挙で1議席、前回19年の参院選より21万票余り多い125万票、得票率にして2.37%を獲得し、政党要件を維持することができました。心から感謝申し上げます。今回の参院選は改憲発議に必要な3分の2以上の議席を改憲勢力に与えないことを私たちは大きな目標としてきましたが、残念ながら阻止することができませんでした。今後、岸田政権が改憲に向けた動きを活発化することは必至であり、何としても改憲の動きを止めていかなければなりません。ぜひともにたたかいましょう。最後に、「東雲に歌え 再興を 今こそ労働運動の前進を」として開かれる「第53回はたらくものの音楽祭」のご盛会をご祈念申し上げ、メッセージといたします。

労働者の声をつなぐ音楽祭に  
第53回はたらくものの音楽祭  
中央実行委員会委員長  
(日音協会長) 松本 敏之



第53回はたらくものの音楽祭に全国から参加された仲間たちを心から歓迎します。また、この音楽祭を成功に導くためにご尽力いただいた、連合茨城をはじめとする茨城県内の労働組合・民主団体のみなさまと、日音協茨城県支部の仲間たちに心からお礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染症のまん延により、私たちの表現活動は大きく制約されてきました。今また第7波の中、お仕事からまたはご家族の状況により感染リスクの高い集まりに出かけるわけにいかないという、決して少なくない仲間があり、本当に音楽祭を開催していいのか、大変難しい決断でした。2月にロシアがウクライナ侵攻を開始し、今なお停戦の糸口すらつかめない状況です。私たちは、武力によって現状変更をしようとするロシアを強く非難し、即時撤退を求めます。同時に、NATOなど武力対武力の一方に加担するのではなく、平和憲法をもつ日本こそが、両当事者の信頼を得て停戦から平和へと進めるといふ、果たすべき役割があるのではないのでしょうか。平和の危機のこのときに、一貫して平和をうたってきた日音協が声を出さなくてどうする。そういう思いが、音楽祭の開催に踏み切らせたとおもいます。第53回音楽祭は、「東雲に歌え 再興を 今こそ 労働運動の前進を」をテーマにします。茨城県は東日本大震災の被災地ですが、3.11 以後もわが国ではたびたび地震、水害など自然災害が発生しています。声に出してうたうことで、この危機的な状況を切り開くきっかけにしましょう。各支部、サークルの努力の成果が持ち寄られる音楽祭にいたしましょう。

音楽ですべての働く仲間を応援しよう  
公益社団法人 教育文化協会  
理事長 相原 康伸

「第53回はたらくものの音楽祭」のご盛会を心よりお祝いいたします。日本を含む、世界の各国は、この間、新型コロナウイルスとの闘いを余儀なくされてきました。加えて、ロシアによるウクライナ軍事侵攻により、平和な暮らしが脅かされ、世界規模で不確実性が高まり、不安定さが増しています。こうした中においても、貴組織が、音楽の持つ力を信じて、「つくり・うたい・ひろめ・つなぎあう」を基本に、職場や地域において音楽活動の歴史と実績を積み上げてこられたことに、心より敬意を表します。教育文化協会（ILEC・アイレック）も、連合大学院事業や大学生への連合寄付講座、「Rengo アカデミー・マスターコース」など意義ある学びの機会と、「私の提言」募集や「幸せさがし文化展」などの社会参加の入り口を多くの皆様に提供し、社会を形作る公益の最大化に尽力しています。とりわけ「幸せさがし文化展」は、絵画・写真・書道・俳句・川柳の5部門の公募展とし2年毎に実施し、幅広い年齢層の方々から多くの素晴らしい作品を応募していただいています。ともに日頃の創作活動の成果を発表する場である「音楽祭」と「文化展」、これからも、すべての働く仲間の豊かで潤いのある暮らしづくりを応援していきましょう。最後になりましたが、「第53回はたらくものの音楽祭」のご成功と皆様の益々のご発展を祈念申し上げ、お祝いのメッセージいたします。

### 音楽祭の成功へ議論 - 茨城県実

8月26日、第53回はたらくものの音楽祭第2回茨城県実行委員会を開催しました。

茨城県実行委員会委員長である内山連合茨城会長は「音楽祭まであと1週間になりました。みなさまの最後までのご協力をお願いします」とごあいさつ。

会議では、準備状況をご説明したうえで、県実行委員会委員の当日の役割や感染症対策について議論、音楽祭の成功をめざすことを確認しました。

(松本敏之)

### 実行委員会からのお願いです

いよいよ音楽祭が開催されます。コロナ禍の音楽祭ということで、密を避ける・マスクの着用・手指の消毒など感染症拡大防止に向けて参加者の皆様のご協力をお願いいたします。

特に、会場内では

1. 演奏中の出入りをご遠慮願います。また、客席内をむやみに歩かないようにしてください。
2. 携帯電話等の音が鳴らないよう切替を。
3. 演奏中は液晶画面等を開かないように。
4. 演奏中は写真撮影の音が出ないように注意を。
5. 演奏中は客席内で会話をしない(慎む)。など皆さんの協力で、整然と、気持ちよい音楽祭をつくっていきましょう。

#### 日本音楽協議会

#### 福島県支部 作品集

～これまでの反原発構成作品と

祭典発表曲を中心に～

・・・内容・・・

「構成詩10作品と48曲」

2011年震災以降

構成詩 / 望郷  
ふるさと恋々  
ひまわり・・・など

1980年代より

構成詩 / もしも今何もしなければ  
聞き書きの墓碑名  
秋の城など



9/3-4 水戸祭典で販売します

1部 1500円

(日音協福島県支部の演奏DVD付き)

購入希望者は福島県支部 南條まで

(郵送料は別料金)

(連絡: nanchan@wave.plala.or.jp)

# 歌の力が物語るもの

109

菜葉坂つた行動 7/29 (450回) 報告 Ricco

【参加者】佐藤さん、モリヤさん、イサさん、達哉、森、ワンピースの女性 計6名

菜葉坂に着くと佐藤さんがもう来ていて、トランペットの準備をしていた。譜面台もある。このところ新しい楽器奏者が増えたので、楽譜の載った歌集(『歌の力が物語るもの』)を用意してきたのだが、いざ聞いてみたら、菜葉坂で弾いている調と違う。菜葉坂では歌いやすいように、ほぼ下げていたのだ。外で歌うときは発声練習もない。『いま』出る声で歌えることを優先してきました。で、佐藤さんには「ごめんなさい、調が違うんだけど…」と渡したのだが、佐藤さんは「大

丈夫です！」と頼もしい。そして次々、違う調でもすぐ読み取って奏していく。すごいなあ。

今日は嬉しい報告がある。何週か前、にっこり会釈していった若い女性がいた。多分その人だと思う。今回は少し立ち止まり、「写真を撮っていいですか?」の仕草。歌いながら、「どうぞ〜」と合図を返したら、一枚写して行っただ。ひとつ距離が近くなった気がした。

守屋さんがきれいな高音で『いとし子よ』を歌っている、別の女性が立ち止まった。元気な笑顔のワンピースのひと。一緒に歌っていきませんか?と誘うと、歌詞カードを受け取ってくれた。「沖縄の歌が多いんですか?」「沖縄の歌が多いんですか?」

か?」「沖縄の基地建設反対とか、原発反対とか、歌で訴えているんです。」

さあ、ここからがたいへん。守屋さんが彼女に「何歌おうか? 何でもいいよ」と言ったものの、イマドキの歌には疎い我々。知っていいような曲の替え歌をさがす。『喜びの歌』の替え歌『はばたけ憲法9条』を始めたが、これは私が歌詞を覚えていなかった。『民衆の歌』を知っているとこの歌詞カードを探し出し、一緒に歌う。気持ちよく歌えたようだ。そして『ふるさと沖縄』。「これ、歌いやすいですね」と好評で、ホッとした。他に共有できる曲はないものか。『島人の宝』はお互い知っていたが、歌詞がうる覚え。佐藤さんが頑張つて歌ってくれていた。世代間ギャップ、なんとかせねば。

気づいたら終了時間が過ぎている。ラスト一曲は、覚えてほしい思いを込めて『大きな橋』。世

代間の壁も、大きな橋へと変えていきたいものだ。「8月は他の集会和被ることが多いけど、9月になればほぼ毎週金曜日になるから、また来てね。」と伝え、再会を願う。新しい出会いは嬉しい。この喜びがあるからやめられないのだ。



歩きながらの佐藤さん



# 水道橋 だより

▼いよいよ3年ぶりの音楽祭が始まりますね。▼突然ですが、私はいま病院のベッドの上で「音楽運動」の編集作業をしています。▼8/12夕方雨の中、濡れた苔に滑り、コケてしまいました(オヤジギャグだとか)。8/13 お盆中のため、休診が多く、隣町の病院へ。先生、一目診るなり、(笑顔で)「あ、折れてますね。入院ですね。」と言。ええウソだろ、と思いつつも、レントゲンやMRIの3D画像を見せてもらったら、右足の内側・外側・後ろの3ヶ所の骨折。即入院。8/17に手術。全身麻酔にしろ、痛みは全然なかったのですが、気がつくとオシッコの管がしっかりと装着されていました。▼抗生物質の点滴の時、「ハイ、これで最後の点滴になりますよ。痛いですよ。チクっとしますよ。あれ、入っていかない。一回抜きますよ。すいませんね。別の腕にしますね。腫れてきたので抜きますね。ごめんなさいね。プロを呼んできます。(あなたもプロですよ)。ウーン、血管が細くて硬くなってた。どうだ。(スムーズになりましたが、…、痛くなってきました)。抜きます。もっとプロを呼んできます。(元プロじゃないよね、と思いつつも)なんとか無事に終わることが出来ました。▼病院ドラマの脚本がかけるくらいキャラクターが豊富で、なんとなくこの病院が好きです。▼司会原稿の取りまとめをしました。いろんな思いで音楽祭に結集するところ、参加したいけど断念した団体の状況、実行委員会の取組み、さまざまな感慨を持ちました。音楽祭の成功を祈念します。(佐藤)

# どん行

(158)

飯島貞親

の派手さのおかげで恐ろしい宗教団体の実体を薄めてしまった▼それにして共産主義ってそんならうまれるモノなの?

▼自民党と旧統一教会との蜜月関係が暴かれている。なかでも自民党が推し進めてきた改憲案が、教団系の政治団体である勝共連合の改憲案と酷似していることには驚く▼勝共連合の改憲案には、改憲の優先順位もつけられ、緊急事態条項を設定することで法秩序を一時停止し、国会の権限を内閣が独占することを明確に定義している。また家族条項を設定し、家族は社会の自然かつ基礎的単位として、個人よりも国家主義を重視するとしている。さらに9条改憲では、自衛隊の存続根拠が言葉として存在しないことを指摘して「自衛軍」「国防軍」と具体的な名称を明記することを主張して、憲法に国防義務を明示し、然るべき軍事を保持することを明記するとしている▼今後、改憲の論戦が進めば、勝共連合は統一教会とは別の政治団体でカルトとは関係ないという詭弁を吐く自民党議員が現れそう。しかし、この政治団体を国内で設立に尽力したのは岸信介なのだから、言い逃れられる余地はない▼マスメディアは、自民党の改憲の狙いを明らかにすることに萎縮し、オウム真理教の派手さのおかげで恐ろしい宗教団体の実体を薄めてしまった▼それにして共産主義ってそんならうまれるモノなの?